



# 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)

※修正箇所は下線を引くこと

## 1. 一般事項

- 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。
- 記号  
d...異形棒鋼の呼び名に用いた数値 丸鋼では径 D...部材の成 R...直径  
@...間隔 r...半径 e...中心線 l...部材の内寸法距離 h...部材間の内法高さ  
ST...あばら筋 HOOP...帯筋 S.HOOP...補強帯筋 φ...直径又は丸鋼

## 2. 鉄筋加工、かぶり

### (1) 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°
図			
鉄筋の余長	4d以上	6d以上(※4d以上)	8d以上(※4d以上)

折曲げ内法寸法Rは、SR235~SD345の径16およびD16以下は3d以上、SR295~SD345のD19~D38は4d以上、SD390のD19~D38は5d以上とする。

※片持スラブ先端、壁筋の自由端部の先端で90°フック又は135°フックを用いる場合には、余長は4d以上とする。

### (2) 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋折曲げ角度90°以下

図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内径の寸法(R)
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	SR235, SR295 SD295A・B SD345	16φ以下 D16 19φ D19以上	3d以上 4d以上
	上記以外の鉄筋	SD295A・B SD345 SD390	D16以下 D19~D25	4d以上 6d以上

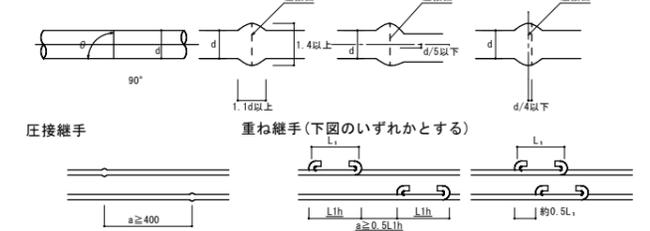
### (3) 鉄筋の定着及び重ね継手長さ

鉄筋の種類	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲(N/mm <sup>2</sup> )	定着の長さ		特別の定着及び重ね継手の長さ(L <sub>1</sub> )
		一般(L <sub>2</sub> )	(L <sub>m</sub> )	
SD295A SD295B	30~36	30d または 20d <sup>+</sup> 付き	15d	35d または 25d <sup>+</sup> 付き
	24, 27	30d または 20d <sup>+</sup> 付き		35d または 25d <sup>+</sup> 付き
SD345	18以下	40d または 30d <sup>+</sup> 付き	20d	45d または 35d <sup>+</sup> 付き
	30~36	30d または 20d <sup>+</sup> 付き		35d または 25d <sup>+</sup> 付き
SD390	24, 27	35d または 25d <sup>+</sup> 付き	20d	40d または 30d <sup>+</sup> 付き
	21	40d または 30d <sup>+</sup> 付き		50d または 35d <sup>+</sup> 付き

【注】許容応力度計算、許容応力度等計算、その他構造計算を要さない小規模建築物の場合は、梁主筋の柱への定着は40dとする

【注】許容応力度計算、許容応力度等計算、その他構造計算を要さない小規模建築物の場合は、梁主筋の柱への定着は40dとする

- 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない
- 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする
- 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする
- D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない
- 鉄筋径の差が5mmを超える場合は、圧接としてはならないガス圧接形状



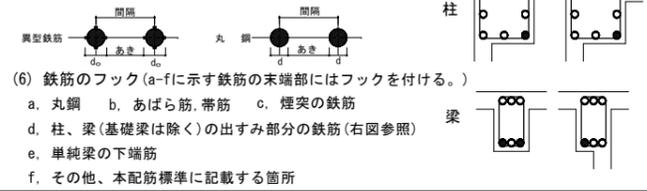
### (4) かぶり厚さ(単位: mm)

部 位	設計かぶり厚さ(mm)	最小かぶり厚さ(mm)
土に接しない部分	厚 内 30 保 内 30 非 耐 力 壁 厚 外 40 は り 厚 内 40 耐 力 壁 厚 外 50 <sup>(2)</sup> 柱 厚 50 <sup>(3)</sup>	20 30(20) 30 30 40 <sup>(1)</sup> 40
土に接する部分	柱・はり・スラブ・耐力壁 50 基礎・構 造 70	40 <sup>(4)</sup> 40 <sup>(4)</sup>

(注) (1) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて30mmとすることができる。  
(2) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。  
(3) コンクリートの品質および施工方法に応じ、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。  
(4) 軽量コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。  
(5) ( )内は仕上げがある場合。  
(6) 土に接する部分のかぶりは増加する厚さを打ち増しとする。

## (5) 鉄筋のあき

丸鋼では径、異形鉄筋では呼び名に用いた数値1.5d以上  
粗骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25以上  
隣り合う鉄筋の径の平均の1.5倍

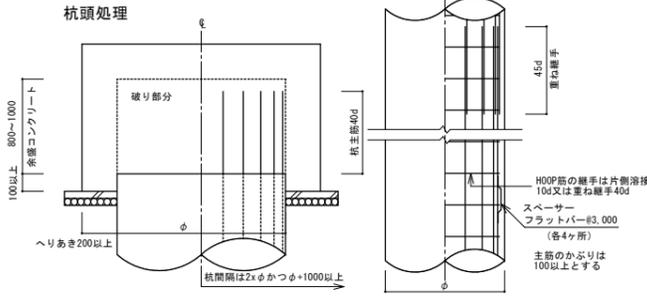


## 3. 杭 (地震力等の水平力を考慮して、別途検討すること。)

### (1) PRC杭、又はPHC杭の全てに補強を行う

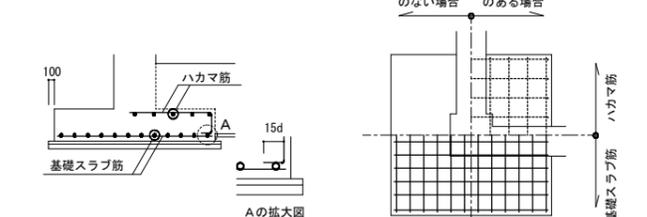
所定の場所に止まった場合	所定より低く止まった場合
杭 径 300φ、350φ、400φ、450φ、500φ、600φ	補強筋 6-D13、8-D13、10-D13、8-D16、10-D16
H O O P D10-@150	

### (2) 現場打ちコンクリート杭

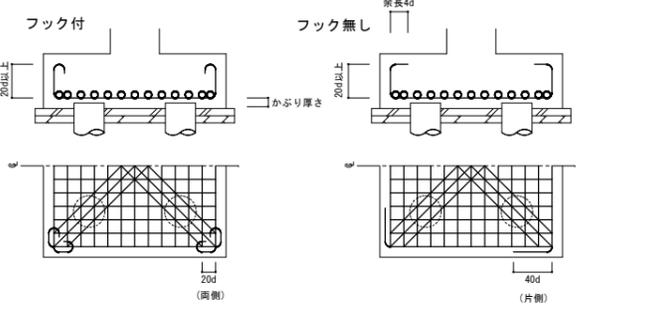


## 4. 基礎

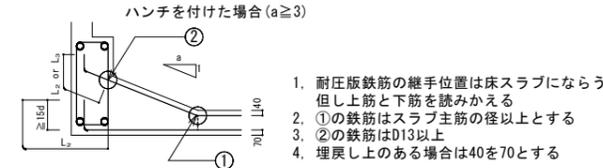
### (1) 独立基礎



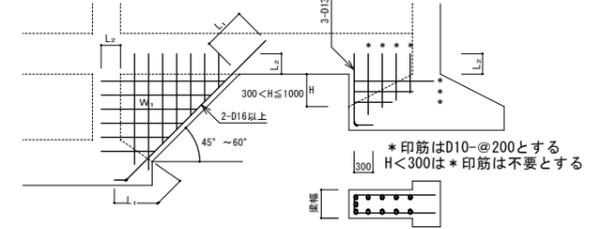
### (2) 杭基礎



## (3) べた基礎

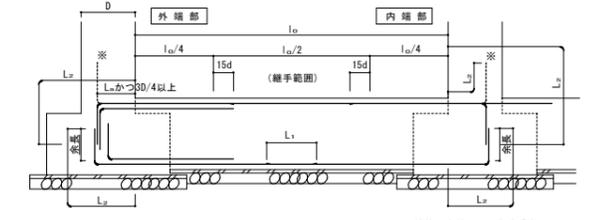


## (4) 基礎接合部の補強

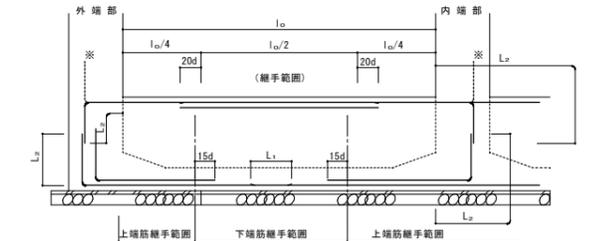


## 5. 地中梁

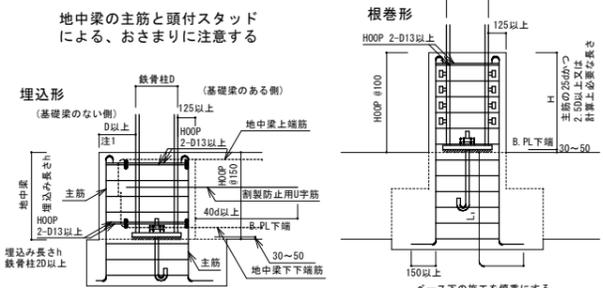
### (1) 独立基礎、杭基礎の場合(定着、継手)



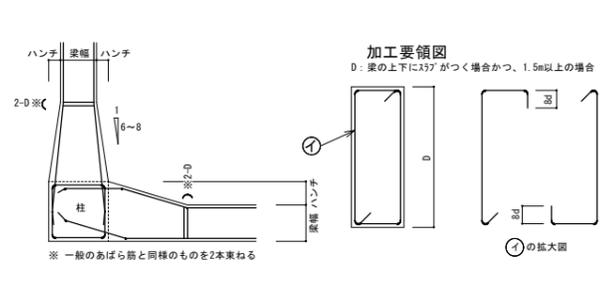
### (2) 布基礎、べた基礎の場合(定着、継手)



### (3) 小規模鉄骨構造の柱脚固定の配筋

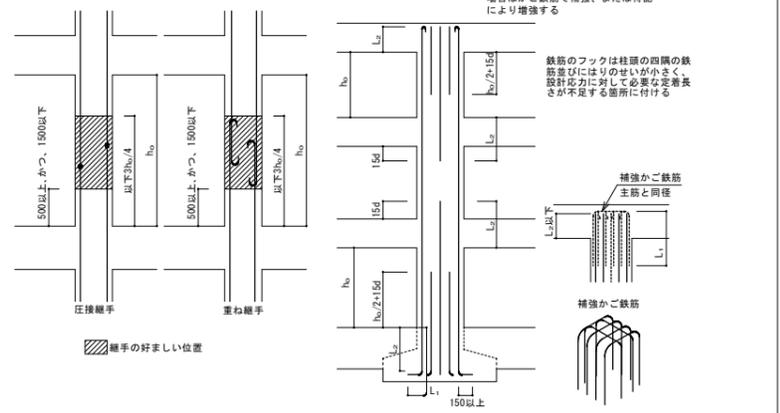


### (4) 水平ハンチの場合のあばら筋加工要領

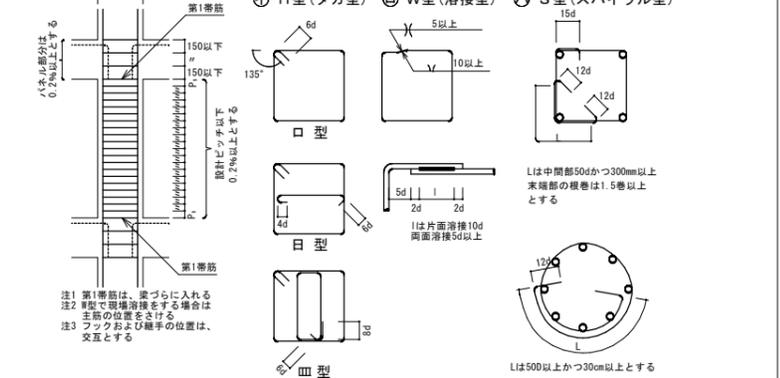


## 6. 柱

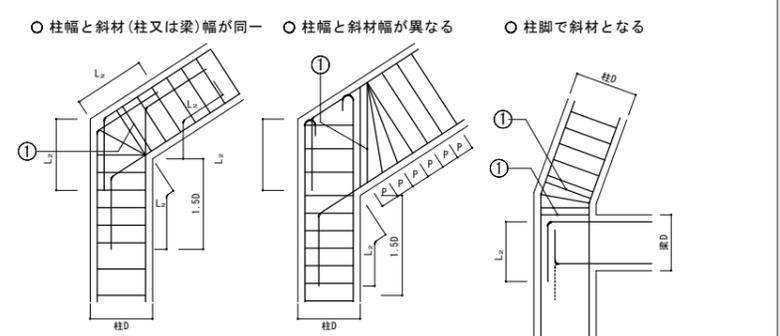
### (1) 柱主筋の継手



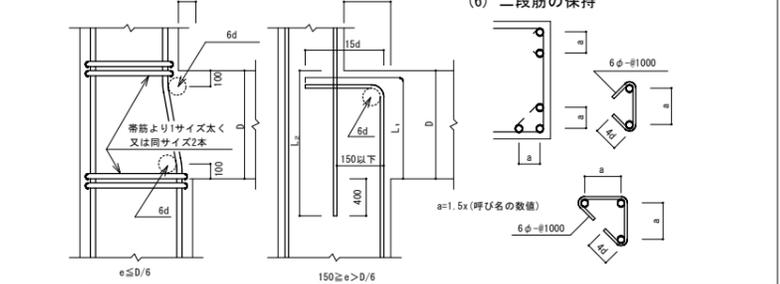
### (3) 帯筋



### (4) 斜め柱・斜め梁



### (5) 絞り



工事名称	(仮称) 公社赤道都市再生住宅整備工事(建築)	工事年度	令和1年度
工事場所	うるま市赤道972番51、929番11	図面名称	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)
発注機関	沖縄県住宅供給公社	縮 尺	NOSCALE
適 用		図面番号	S - 02

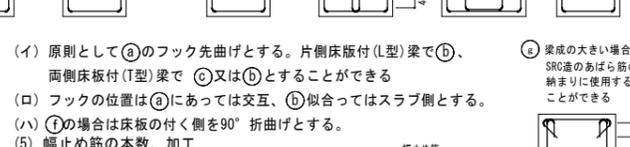
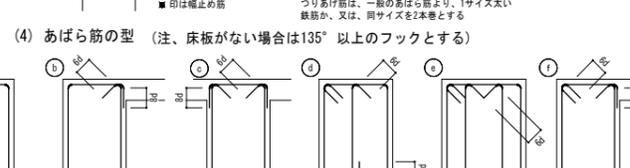
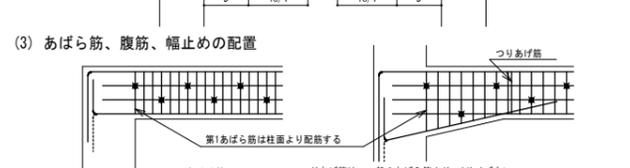
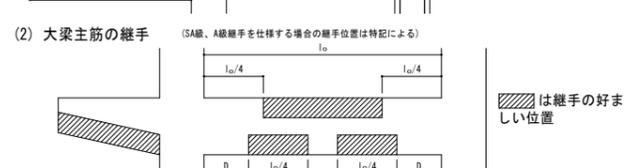
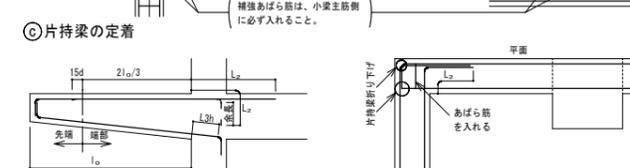
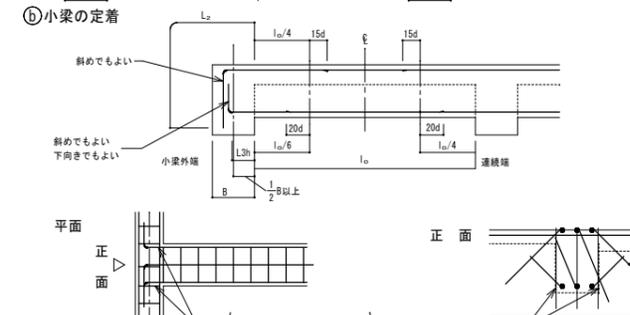
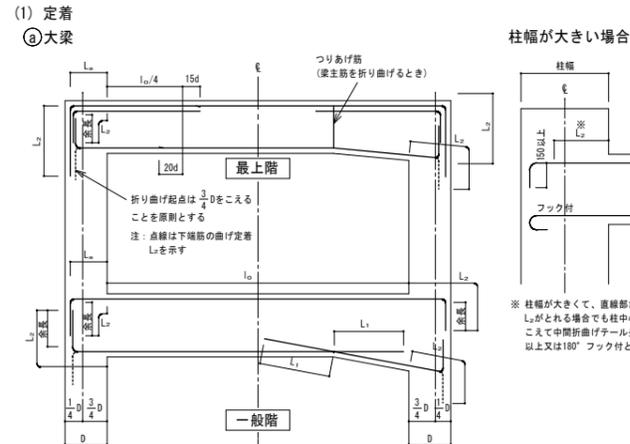
一級建築士事務所 有限会社アゴラエンジニアリング  
一級建築士事務所第184-1247号 一級建築士第178301号 安里 和歌  
構造設計一級建築士第4913号 安里 和歌  
那覇市泊2丁目6番地1 泊隣ビル 3階  
TEL:098-866-3339 FAX:098-866-1478 MAIL:agora@nirai.ne.jp

管理建築士	設計	製 図	名 称	(株) かみもり設計
検 印			資格者氏名	比嘉 豊 第305084号
			登録番号	第103-478号
			所在地	沖縄県浦添市宮城6丁目6番9号

# 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)

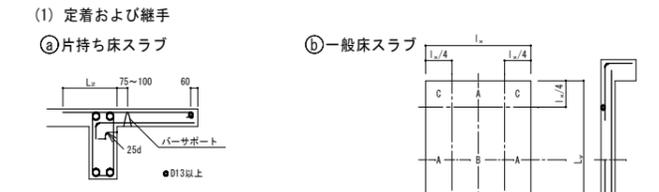
※修正箇所は下線を引くこと  
L=鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)の2-(3)による。

## 7. 大梁、小梁、片持梁



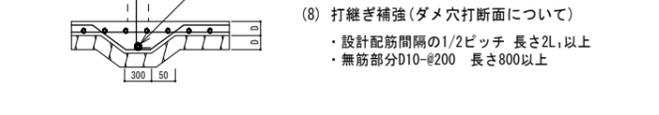
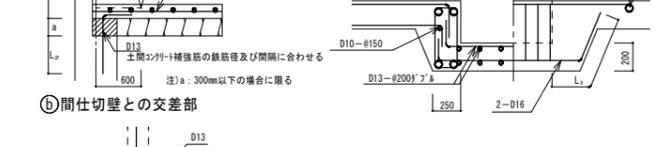
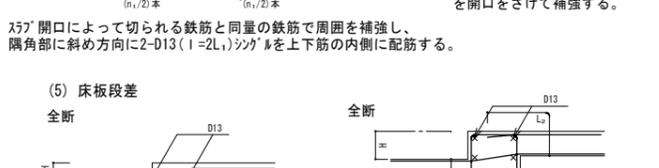
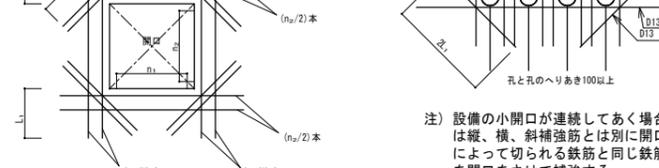
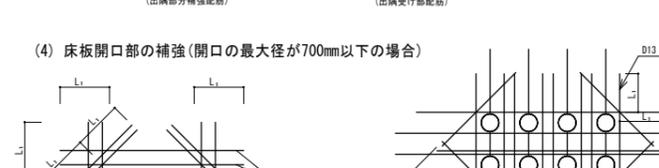
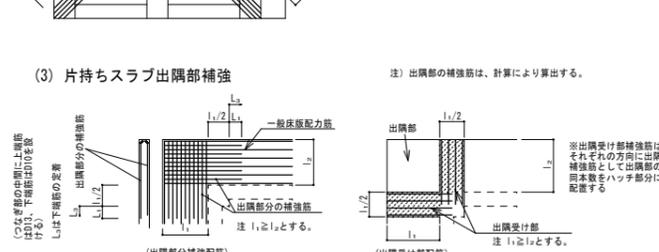
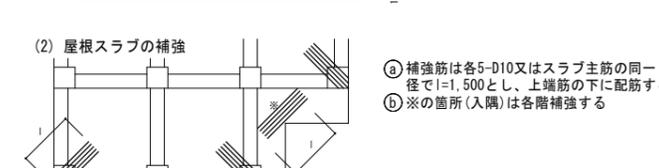
腹筋	D < 600 不要 600 ≤ D < 900 2-D10 (9φ) 1段 900 ≤ D < 1200 4-D10 (9φ) 2段 1200 ≤ D D10 (9φ) @300以内
幅止め筋	D10 (9φ) @1000位内で割り付ける

## 8. 床板

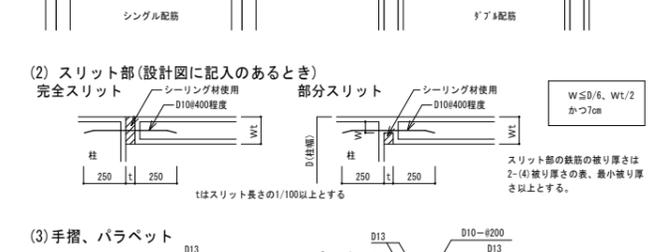
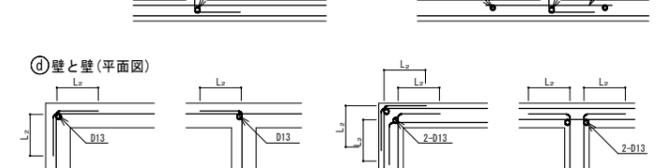
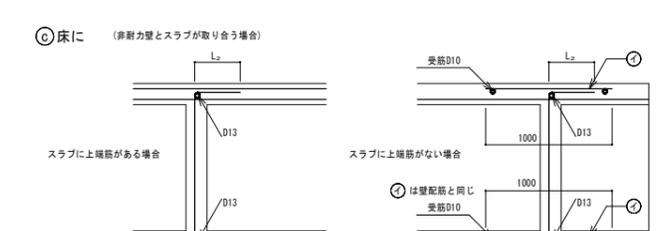
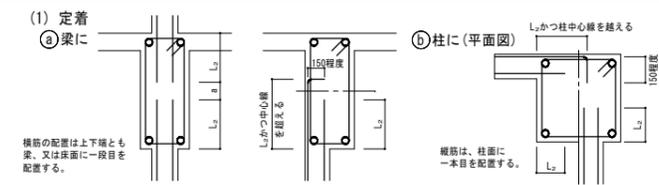


継手位置は原則として下表による。

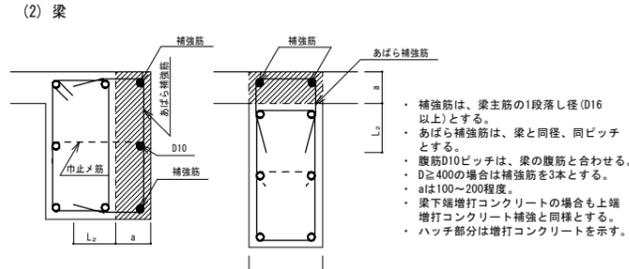
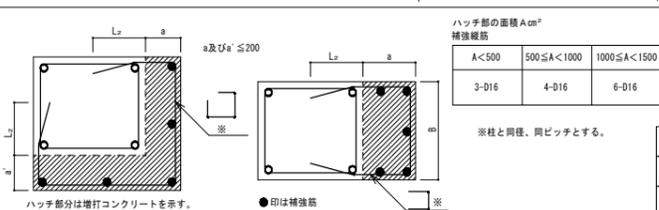
	標準継手位置
上端筋	短辺方向 B 長辺方向 B
下端筋	短辺・長辺方向 A C



## 9. 壁



## 10. 柱、梁増打コンクリート補強 (増打するときは事前に設計者、及び工事監理者と打ち合わせのこと)



・補強筋は、梁主筋の1段降し径(D16以上)とする。

・あばら補強筋は、梁と同径、同ピッチとする。

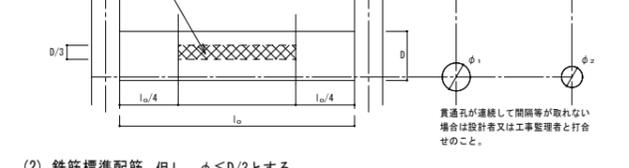
・腹筋D10ピッチは、梁の腹筋と合わせる。

・D ≥ 400の場合は補強筋を3本とする。

・aは100~200程度。

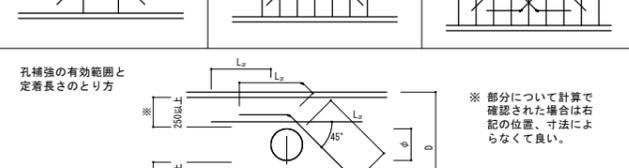
・梁下端増打コンクリートの場合も上端増打コンクリート補強と同様とする。

・ハッチ部分は増打コンクリートを示す。



(2) 鉄筋標準配筋 但し、φ ≤ D/3とする

80 ≤ φ ≤ 100	100 < φ ≤ 150	150 < φ ≤ 250
折筋 2-(2-D13)	折筋 2-(2-D13)	斜筋 4-(2-D13)
縦筋 ST 2-D13	縦筋 ST 2-D13 #50	縦筋 ST 2-D13 #50
	横筋 2-(2-D13)	横筋 2-(2-D13)
	±縦筋 ST 2-D13 #50	±縦筋 ST 2-D13 #50



(3) 既製品(使用するときは、設計者又は工事監理者と打合せのこと)

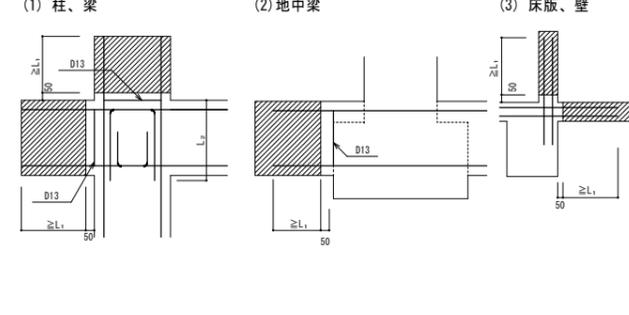
ウェブレ、ダイヤレン等 日本建築センター評価取得品とする

施工前に計算書を提出し、承認を得ること

設計時に使用する評価取得品については計算書を提出すること

□リング型 □パイプ型 □金網型 □プレート型

## 12. 増築予定 (将来増築予定のコンクリート増打ち部分は、増築時の鉄筋継手工事を考慮して配置する)



工事名称	(仮称) 公社赤道都市再生住宅整備工事(建築)	工事年度	令和1年度
工事場所	うるま市赤道972番51、929番11	図面名称	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)
発注機関	沖縄県住宅供給公社	縮尺	NOSCALE
適用		図面番号	S-03
管理建築士	設計	製図	名称
設計者	資格者氏名	比嘉 豊 第305084号	登録番号
所在地	第103-478号	所在地	沖縄県浦添市宮城6丁目6番9号

一級建築士事務所 有限会社アゴラエンジニアリング

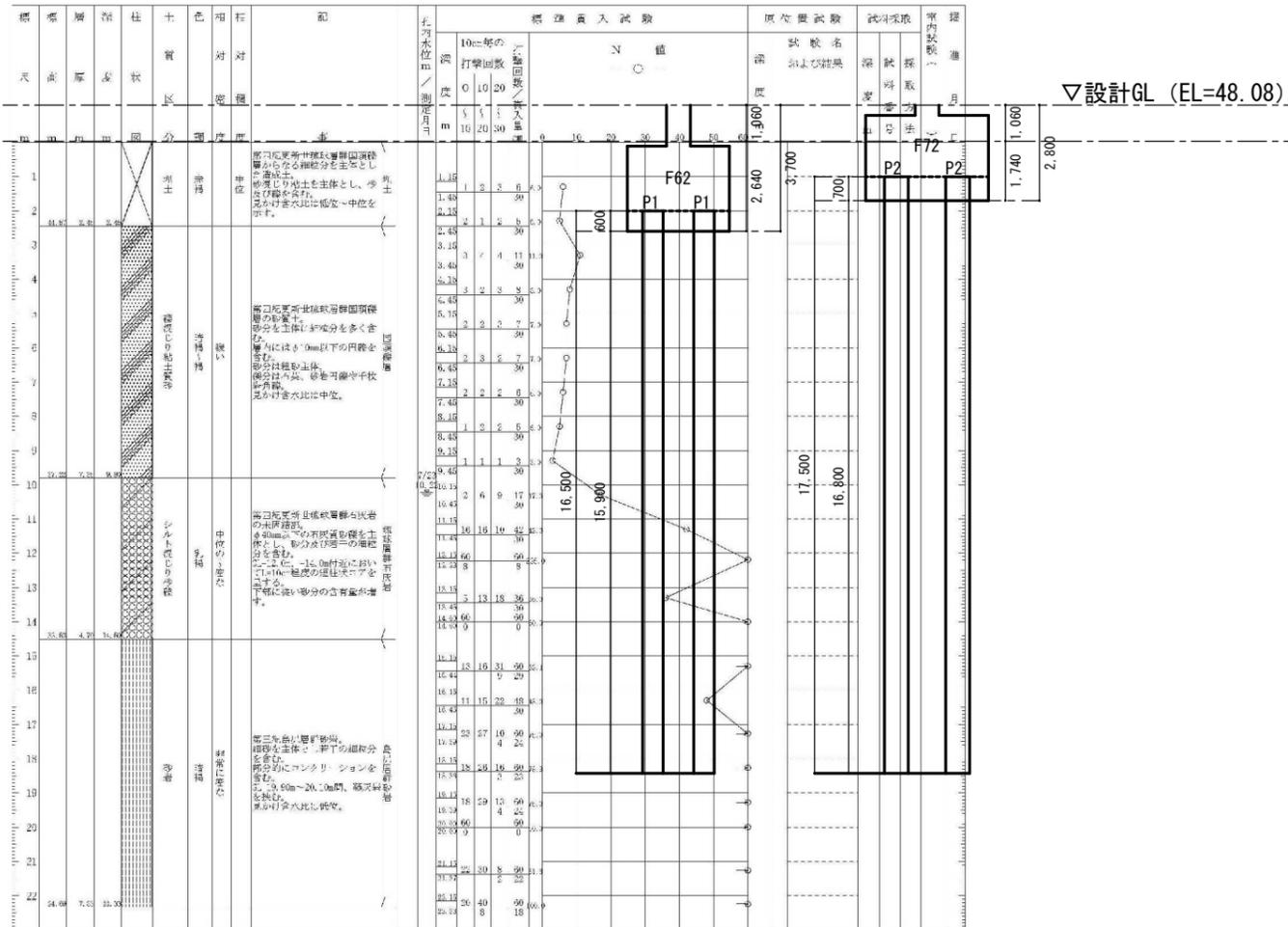
一級建築士事務所第184-1247号 一級建築士第178301号 安里 和歌

構造設計一級建築士第4913号 安里 和歌

那覇市泊2丁目6番地1 泊隣ビル 3階

TEL:098-866-3339 FAX:098-866-1478 MAIL:agora@nirai.ne.jp

ボーリング名	31		調査位置	うるま市赤道972番51、929番11		北緯	26° 21' 50.7631"
発注機関	沖縄県住宅供給公社		調査期間	年月22日～1年7月23日		東経	127° 39' 48.2126"
調査業者名	株式会社 西興 登録 (098) 682 3150	主任技師	現場代理人	調査員	分譲	ボーリング責任者	具志堅
ボーリング深	EL +47.02m	方位	試験機	YBM-05D	ハンマー 落下用具	半自動モンケン	
総掘進長	22.32m	方位	エンジン	NFD-09	ポンプ	YS550EX	

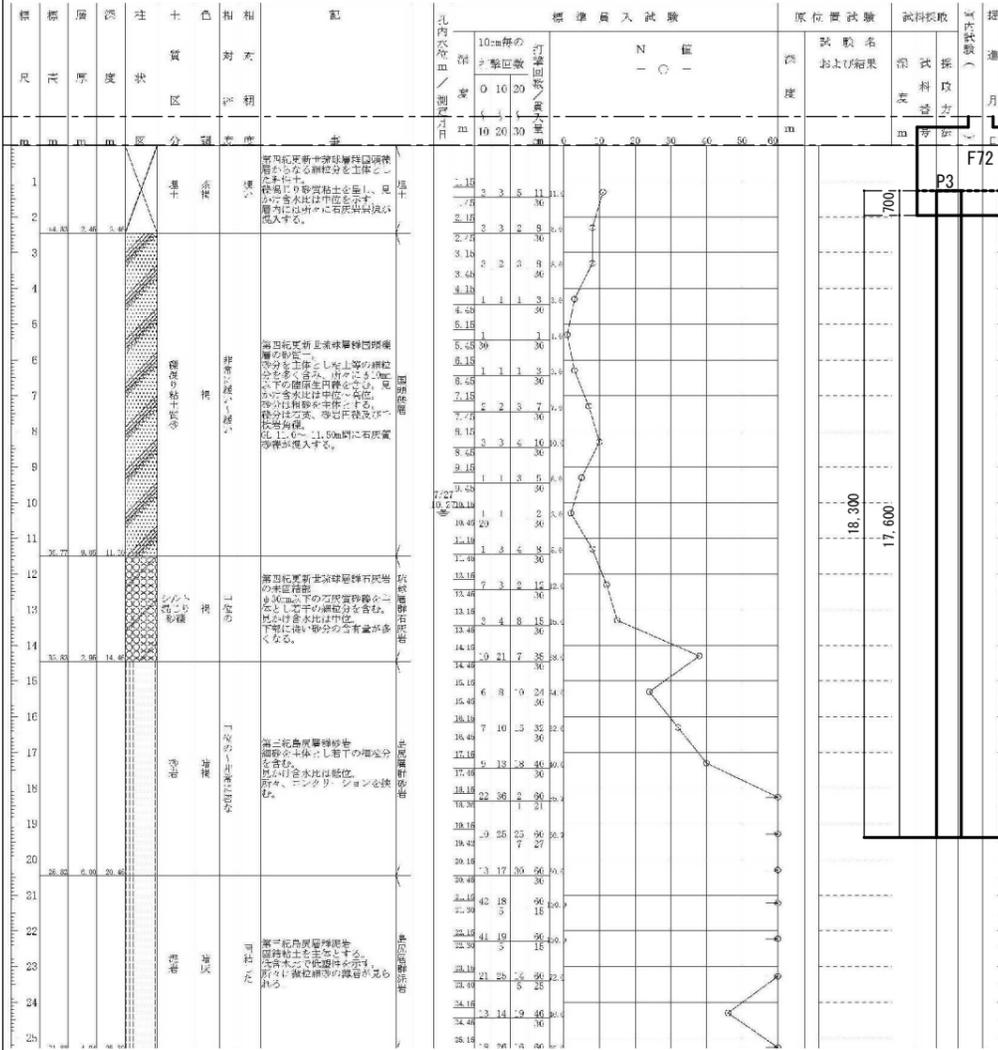


B-1 柱状図 縮尺 1/100

工事名称	(仮称) 公社赤道都市再生住宅整備工事 (建築)	工事年度	令和1年度
工事場所	うるま市赤道972番51、929番11	図面名称	柱状図(1)
発注機関	沖縄県住宅供給公社	縮尺	A1=1:200 A3=1:400
適用		図面番号	S-04
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	(株) かみもり設計	
	資格者氏名	比嘉 豊 第305084号	
	登録番号	第103-478号	
	所在地	沖縄県浦添市宮城6丁目6番9号	

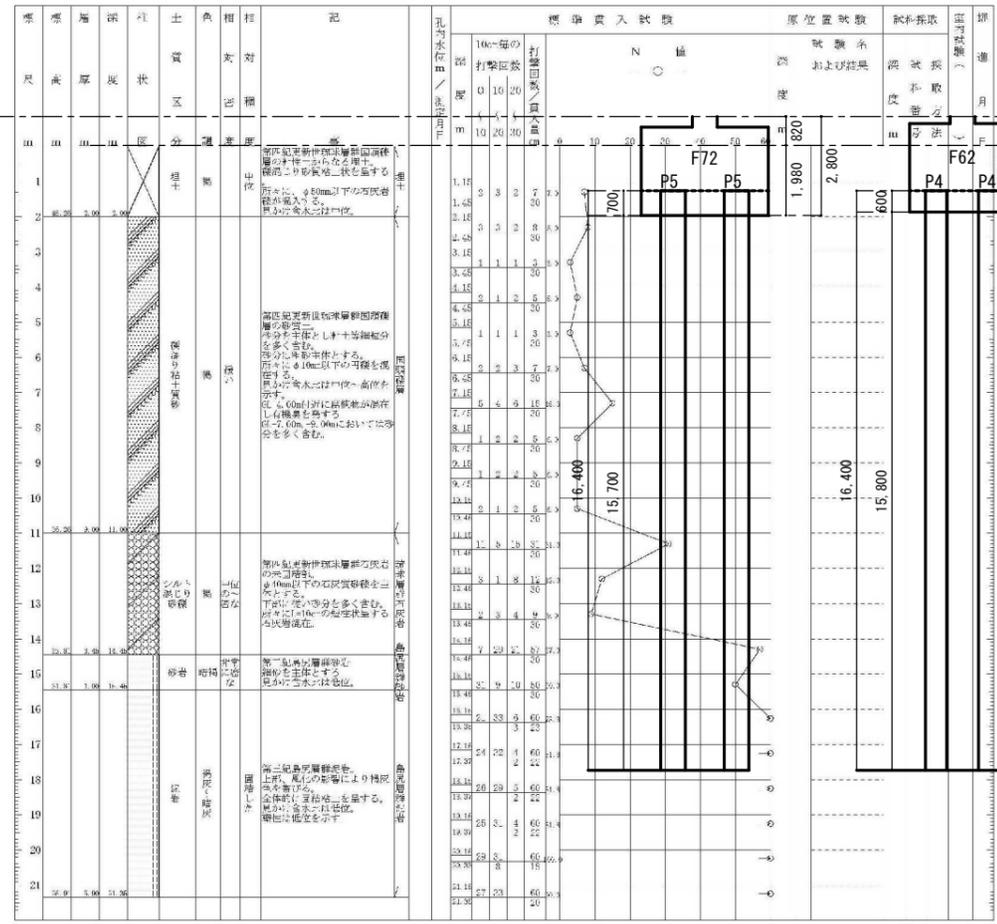

 一級建築士事務所 有限会社アゴラエンジニアリング  
 一級建築士事務所第184-1247号 一級建築士第178301号 安里 和敏  
 構造設計一級建築士第4913号 安里 和敏  
 那覇市泊2丁目6番地1 泊隣ビル 3階  
 TEL: 098-866-3339 FAX: 098-866-1478 MAIL: agora@nirai.ne.jp

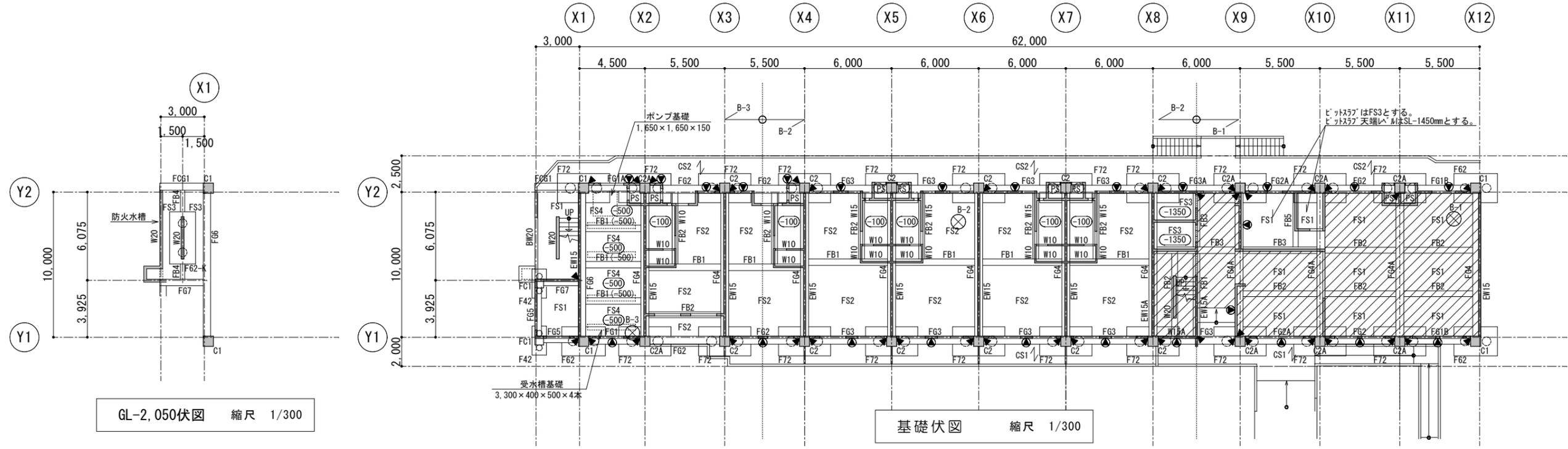
ボーリング名	B-2	調査位置	うるま市赤道972番51、929番11	北緯	26° 21' 61.2652"	
発注機関	沖縄県住宅供給公社		調査期間	R1年7月24日～1年7月27日	東経	127° 49' 47.1116"
調査業者名	株式会社 百興 電話 (098-882-3160)	主任技師	伊藤 具志堅	現場代理人	伊藤 具志堅	
ボーリング機	YBM-06DA	ハンマー	落下用具	ハンマー	落下用具	
エンジン	NFAD-09	ポンプ	YS660DX			
孔口標高	EL +47.27m	方位	270°	傾斜	0°	
総掘進長	25.39m	方位	180°	傾斜	0°	



B-2 柱状図 縮尺 1/100

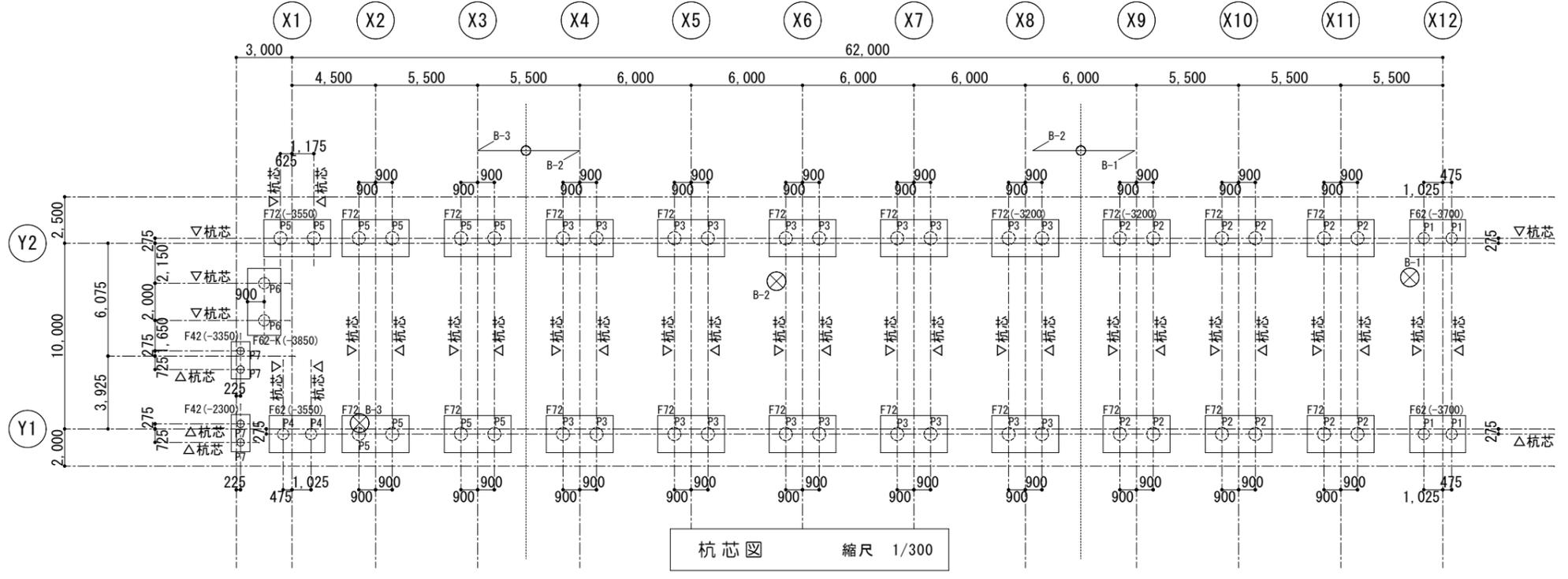
ボーリング名	B-3	調査位置	うるま市赤道972番51、929番11	北緯	26° 21' 51.3416"	
発注機関	沖縄県住宅供給公社		調査期間	令和2年7月24日～1年7月27日	東経	127° 49' 48.2736"
調査業者名	株式会社 百興 電話 (098-882-3160)	主任技師	伊藤 具志堅	現場代理人	伊藤 具志堅	
ボーリング機	YBM-06DA	ハンマー	落下用具	ハンマー	落下用具	
エンジン	NFAD-09	ポンプ	YS660DX			
孔口標高	EL +47.26m	方位	270°	傾斜	0°	
総掘進長	21.36m	方位	180°	傾斜	0°	





GL-2,050伏図 縮尺 1/300

基礎伏図 縮尺 1/300



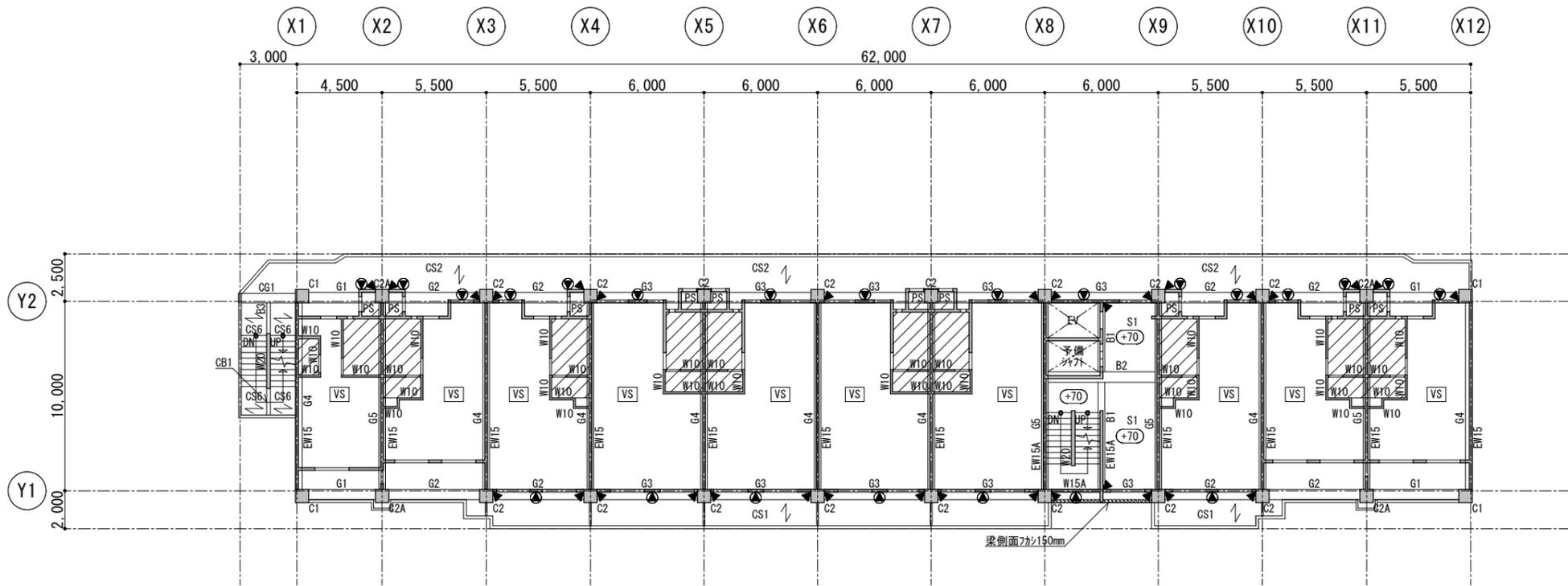
杭芯図 縮尺 1/300

- 特記なき場合
- ・壁はW15とする
  - ・スラブ天端レベルは SL±0とする (斜線はSL+70とする)
  - ・梁天端レベルは SL-150とする
  - ・基礎底レベルは GL-2,800とする
- 凡例
- 内は SL からのスラブ天端レベルを示す
  - ( )内は SL からの梁端レベルを示す
  - △杭芯図の( )内は GL からの基礎底レベルを示す
  - ▶は 垂直構造方向を示す
  - は 水平構造方向を示す
  - ↖は 主筋方向を示す
  - 斜線は フガを示す

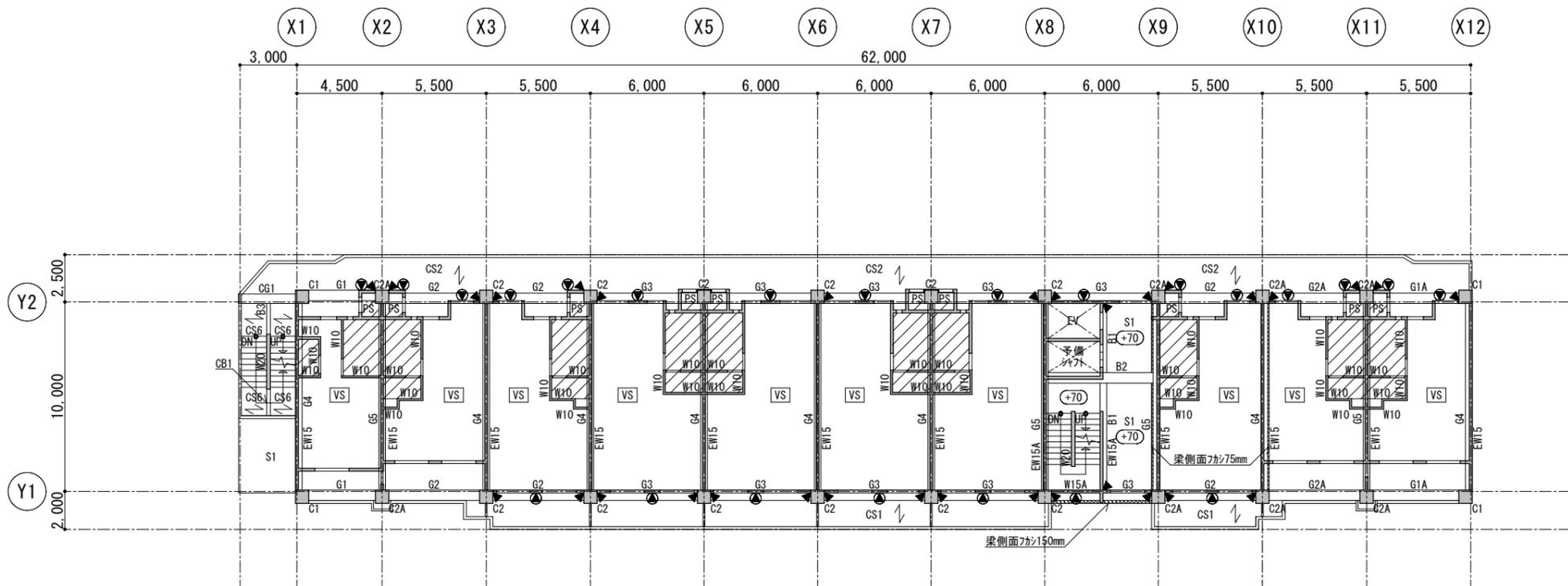
工法：ハイエフイー(HIFB)工法			杭種：既製コンクリート杭				
杭符号	基礎符号	杭径	厚さ	杭割	長期支持力 (KN/本)	本数	合計
P1	F62	600	90	上杭:7.00m(CPRC105 III) 下杭:9.50m(PHC105 A)	1920.0	4	54
P2	F72	700	100	上杭:7.00m(CPRC105 II) 下杭:10.50m(PHC105 A)	2615.0	12	
P3	F72	700	100	上杭:7.00m(CPRC105 II) 下杭:11.30m(PHC105 A)	2615.0	20	
P4	F62	600	90	上杭:7.00m(CPRC105 II) 下杭:9.40m(PHC105 A)	1920.0	2	
P5	F72	700	100	上杭:7.00m(CPRC105 II) 下杭:9.40m(PHC105 A)	2615.0	10	
P6	F42	600	90	上杭:7.00m(CPRC105 II) 下杭:7.40m(PHC105 A)	1920.0	2	
P7	F62-K	400	65	上杭:7.00m(CPRC105 III) 下杭:7.40m(PHC105 A)	855.0	4	


 一級建築士事務所 有限会社アゴラエンジニアリング  
 一級建築士事務所第184-1247号 一級建築士第178301号 安里 和歌  
 構造設計一級建築士第4913号 安里 和歌  
 那覇市泊2丁目6番地1 泊隣ビル 3階  
 TEL:098-866-3339 FAX:098-866-1478 MAIL:agora@nirai.ne.jp

工事名称	(仮称) 公社赤道都市再生住宅整備工事 (建築)	工事年度	令和1年度
工事場所	うるま市赤道972番51、929番11	図面名称	杭芯図・基礎伏図
発注機関	沖縄県住宅供給公社	縮尺	A1=1:150 A3=1:300
適用		図面番号	S-06
管理建築士	設計 製図	名称	(株) かみもり設計
設計者		資格者氏名	比嘉 豊 第305084号
製図者		登録番号	第103-478号
検査者		所在地	沖縄県浦添市宮城6丁目6番9号

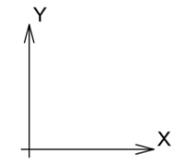


3階伏図 縮尺 1/300



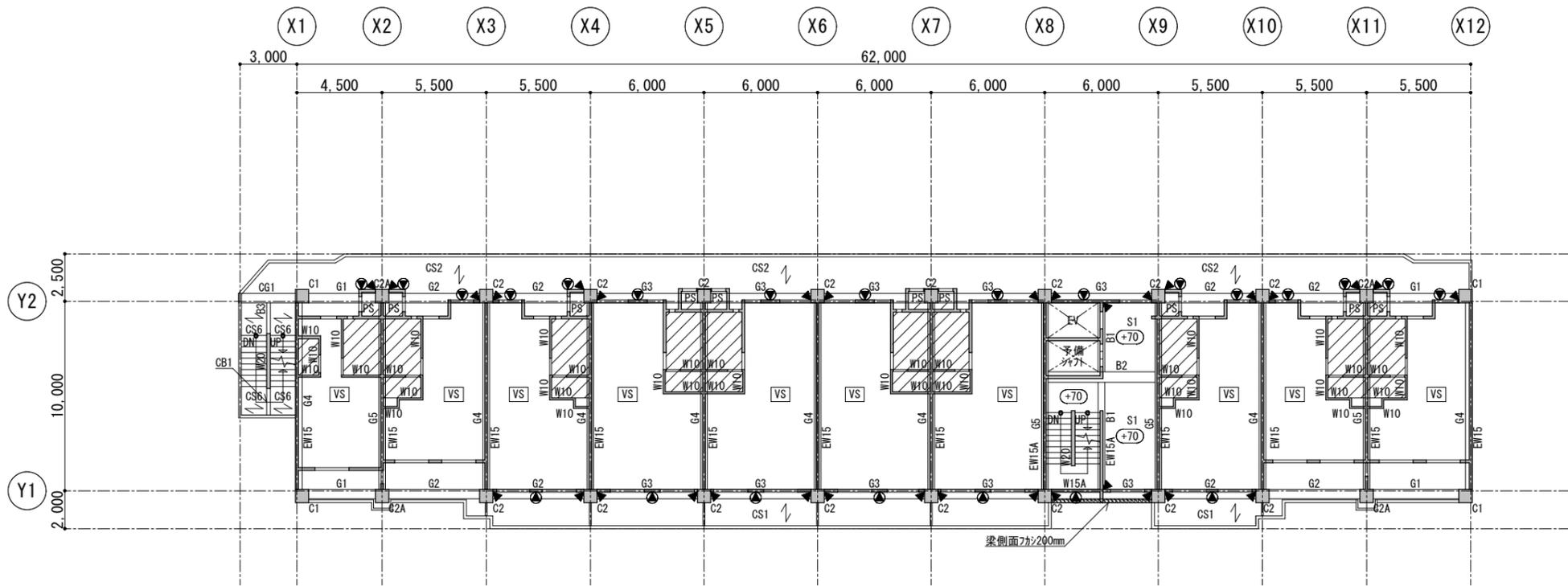
2階伏図 縮尺 1/300

- 特記なき場合
- ・壁はW15とする
  - ・スラブ天端レベルは SL±0とする (斜線はSL-100とする)
  - ・梁天端レベルは SL±0 とする
  - ・[VS] は 'V' スラ配置図参照
- 凡例
- ・○内は SL からのスラ天端レベルを示す
  - ・( )内は SL からの梁端レベルを示す
  - ・▶ は 垂直構造スリットを示す
  - ・● は 水平構造スリットを示す
  - ・↖ は 主筋方向を示す
  - ・斜線は フカシを示す

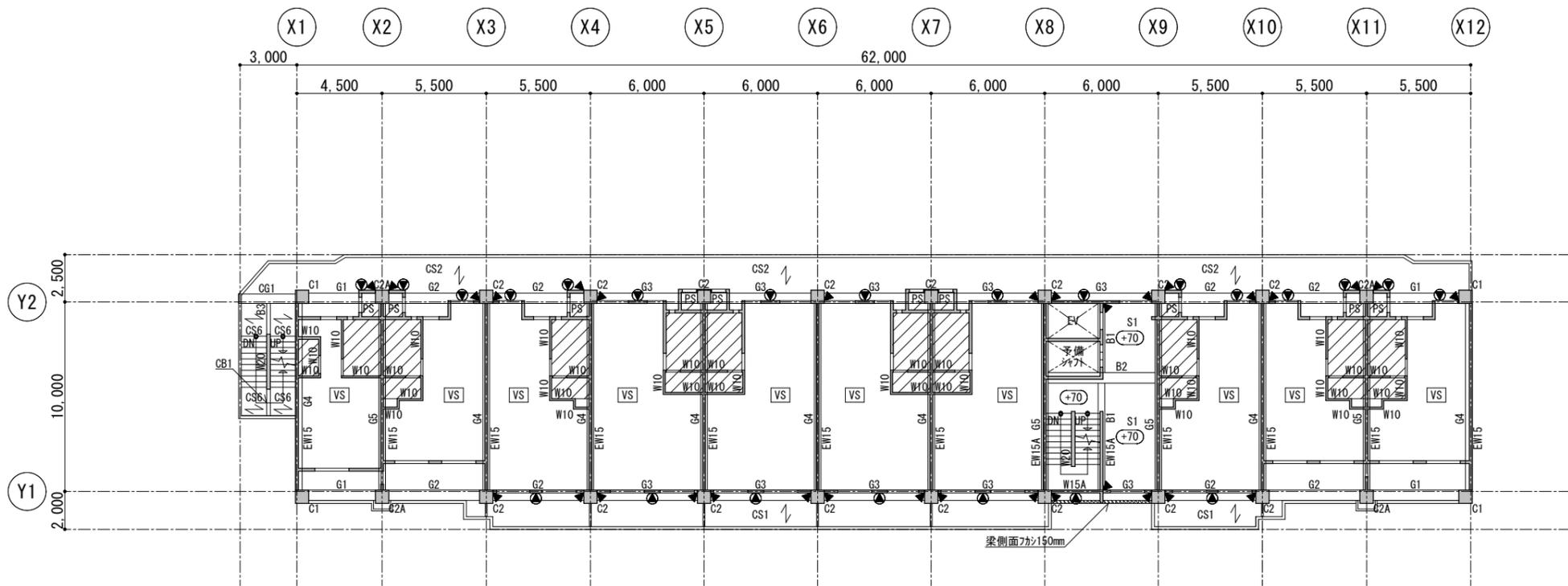


工事名称	(仮称) 公社赤道都市再生住宅整備工事 (建築)	工事年度	令和 1 年度	
工事場所	うるま市赤道972番51、929番11	図面名称	2階伏図・3階伏図	
発注機関	沖縄県住宅供給公社	縮尺	A1=1:150 A3=1:300	
適用		図面番号	S-07	
検印	管理建築士	設計	製図	
	設計者	名称	(株) かみもり設計	
	登録番号	資格者氏名	比嘉 豊 第305084号	
	所在地	登録番号	第103-478号	
			所在地	沖縄県浦添市宮城6丁目6番9号


 一級建築士事務所 有限会社アゴラエンジニアリング  
 一級建築士事務所第184-1247号 一級建築士第178301号 安里 和敬  
 構造設計一級建築士第4913号 安里 和敬  
 那覇市泊2丁目6番地1 泊隣ビル 3階  
 TEL:098-866-3339 FAX:098-866-1478 MAIL:agora@nirai.ne.jp

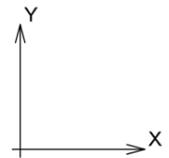


5階伏図 縮尺 1/300



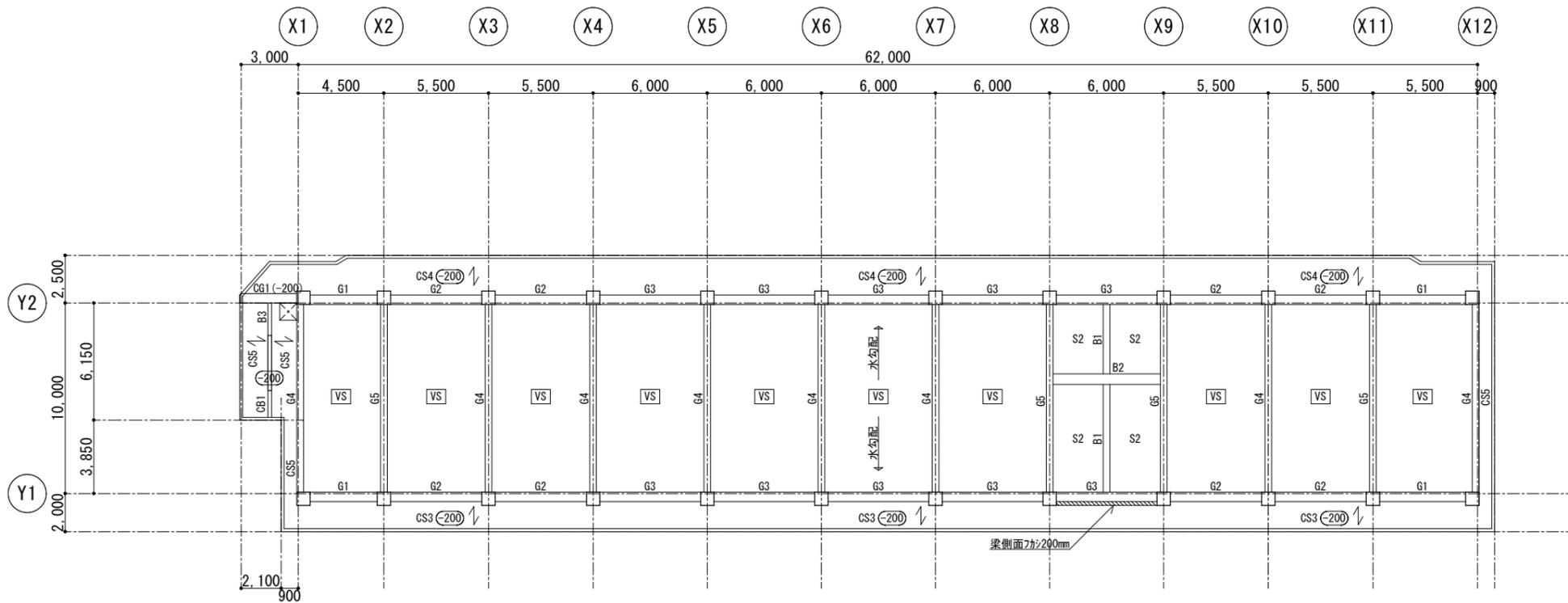
4階伏図 縮尺 1/300

- 特記なき場合
- ・壁はW15とする
  - ・スラブ天端レベルは SL±0とする (斜線はSL-100とする)
  - ・梁天端レベルは SL±0 とする
  - ・[VS] は 'イト'スラ' 配置図参照
- 凡例
- ・○内は SL からのスラ'天端'レベルを示す
  - ・( )内は SL からの梁端'レベル'を示す
  - ・▶ は 垂直構造スリットを示す
  - ・● は 水平構造スリットを示す
  - ・↖ は 主筋方向を示す

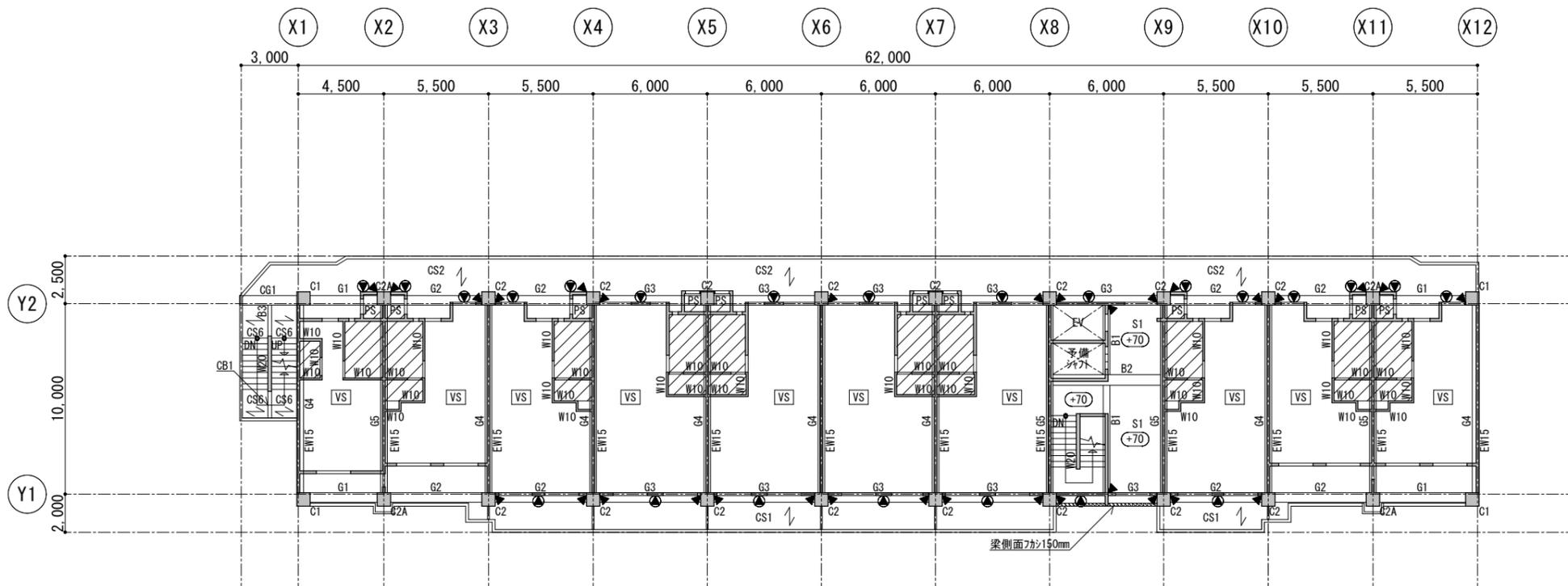


工事名称	(仮称) 公社赤道都市再生住宅整備工事 (建築)	工事年度	令和 1 年度
工事場所	うるま市赤道972番51、929番11	図面名称	4階伏図・5階伏図
発注機関	沖縄県住宅供給公社	縮尺	A1=1:150 A3=1:300
適用		図面番号	S-08
検印	管理建築士	設計	製図
	設計者	資格者氏名	(株) かみもり設計
	登録番号	比嘉 豊	第305084号
	所在地	第103-478号	沖縄県浦添市宮城6丁目6番9号


 一級建築士事務所 有限会社アゴラエンジニアリング  
 一級建築士事務所第184-1247号 一級建築士第178301号 安里 和敬  
 構造設計一級建築士第4913号 安里 和敬  
 那覇市泊2丁目6番地1 泊隣ビル 3階  
 TEL:098-866-3339 FAX:098-866-1478 MAIL:agora@nirai.ne.jp



R階伏図 縮尺 1/300

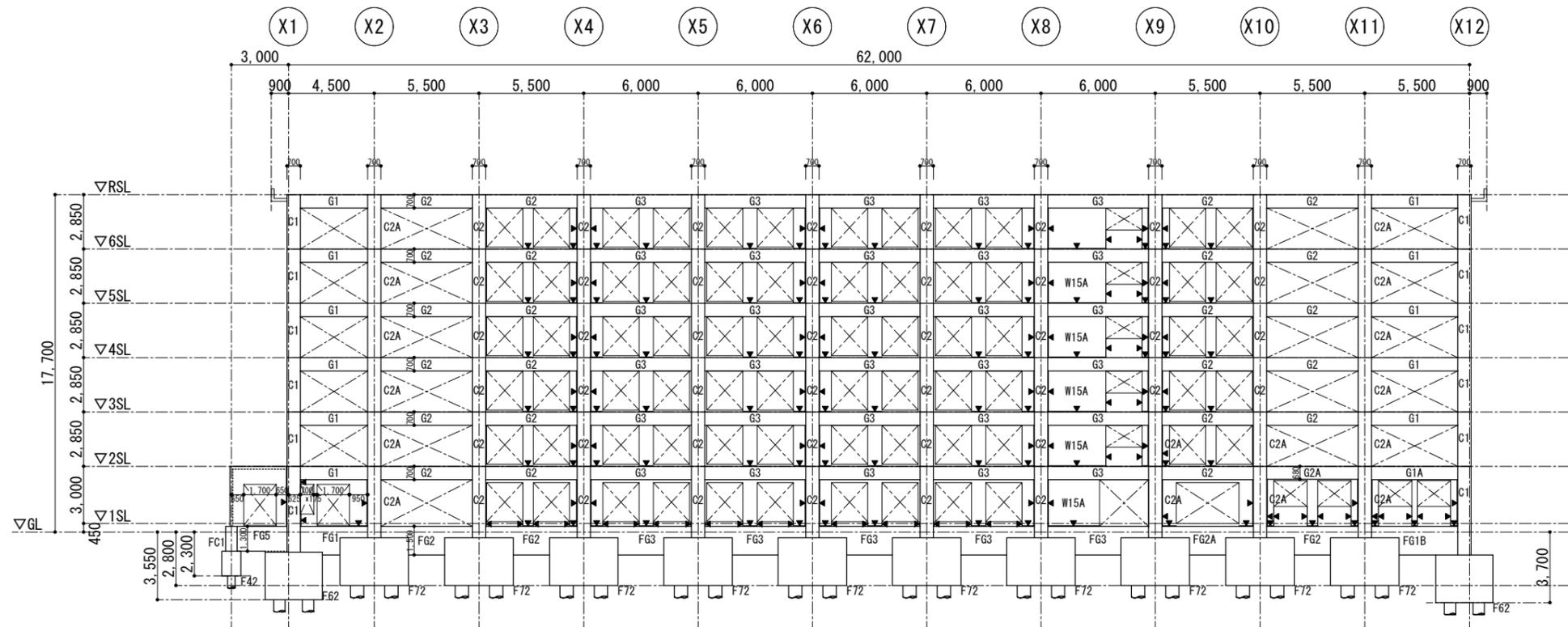


6階伏図 縮尺 1/300

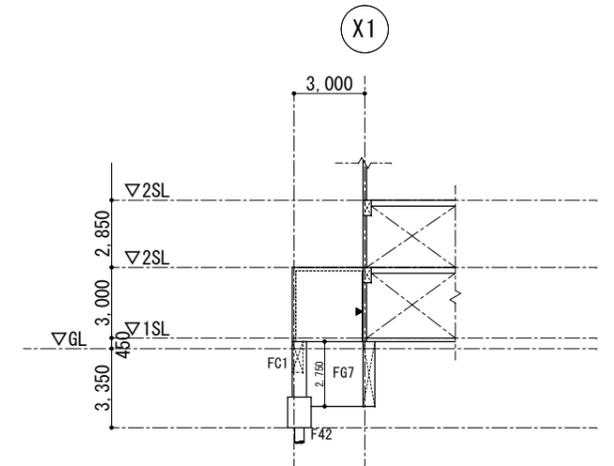
- 特記なき場合
- ・壁はW15とする
  - ・スラブ天端レベルは SL±0とする (斜線はSL-100とする)
  - ・梁天端レベルは SL±0 とする
  - ・[VS] は '1'スラ配置図参照
- 凡例
- ・○内は SL からのスラ天端レベルを示す
  - ・( )内は SL からの梁端レベルを示す
  - ・▲は 垂直構造スリットを示す
  - ・●は 水平構造スリットを示す
  - ・↖は 主筋方向を示す

工事名称	(仮称) 公社赤道都市再生住宅整備工事 (建築)	工事年度	令和 1 年度
工事場所	うるま市赤道972番51、929番11	図面名称	6階伏図・屋根伏図
発注機関	沖縄県住宅供給公社	縮尺	A1=1:150 A3=1:300
適用		図面番号	S-09
検印	管理建築士	設計	製図
	設計者	資格者氏名	(株) かみもり設計
	設計者	登録番号	比嘉 豊 第305084号
	設計者	所在地	第103-478号 沖縄県浦添市宮城6丁目6番9号

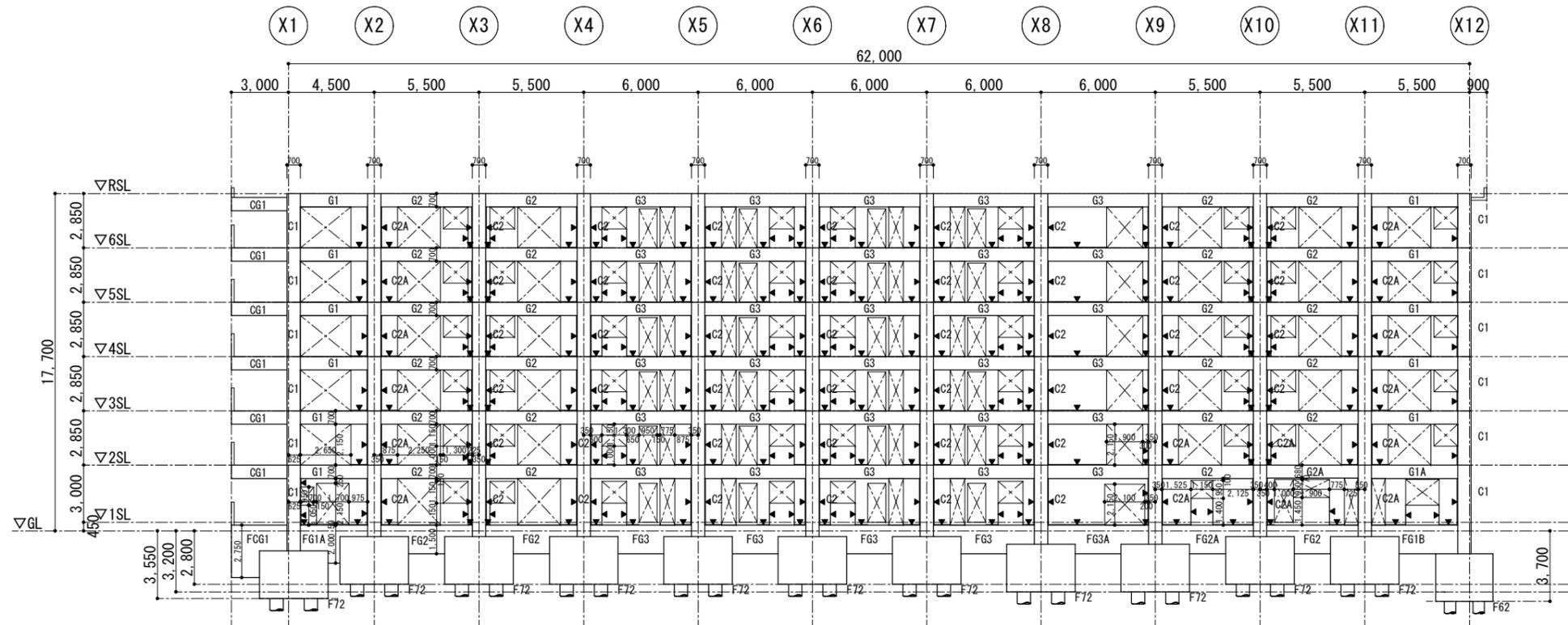

 一級建築士事務所 有限会社アゴラエンジニアリング  
 一級建築士事務所第184-1247号 一級建築士第178301号 安里 和敬  
 構造設計一級建築士第4913号 安里 和敬  
 那覇市泊2丁目6番地1 泊隣ビル 三階  
 TEL:098-866-3339 FAX:098-866-1478 MAIL:agora@nirai.ne.jp



Y1 通り軸組図 縮尺 1/300



Y1 +3925 通り軸組図 縮尺 1/300



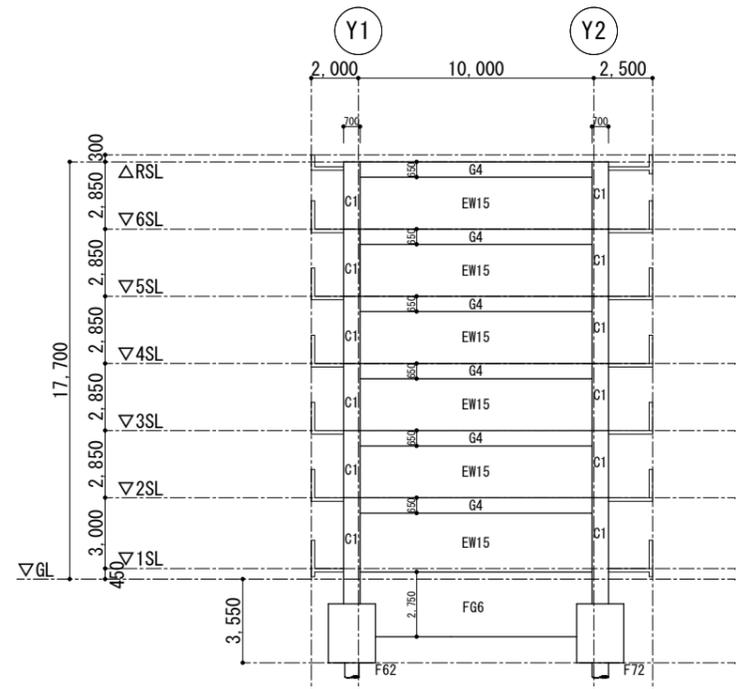
Y2 通り軸組図 縮尺 1/300

特記なき場合  
・壁はW15とする

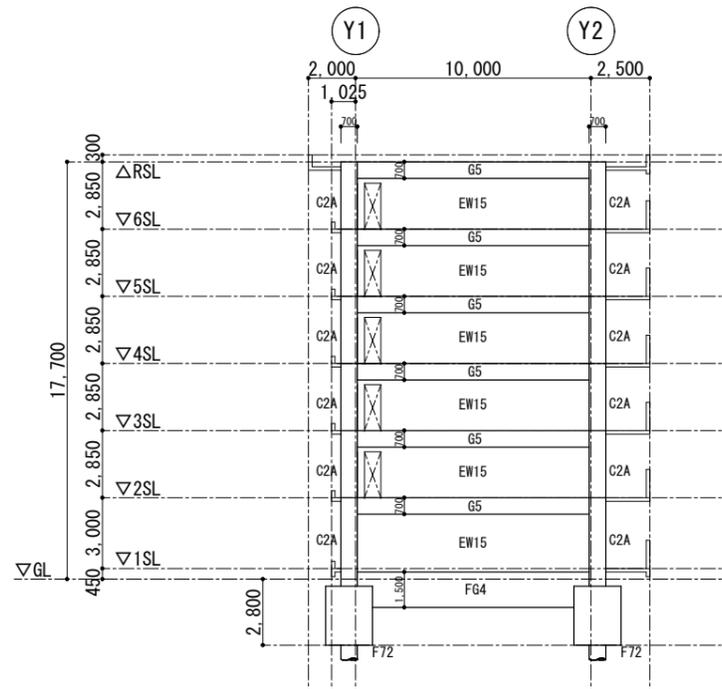
凡例  
◀ ▶ 構造リフトを示す

一級建築士事務所 有限会社アゴラエンジニアリング  
一級建築士事務所第184-1247号 一級建築士第178301号 安里 和敬  
構造設計一級建築士第4913号 安里 和敬  
那覇市泊2丁目6番地1 泊隣ビル 3階  
TEL:098-866-3339 FAX:098-866-1478 MAIL:agora@nirai.ne.jp

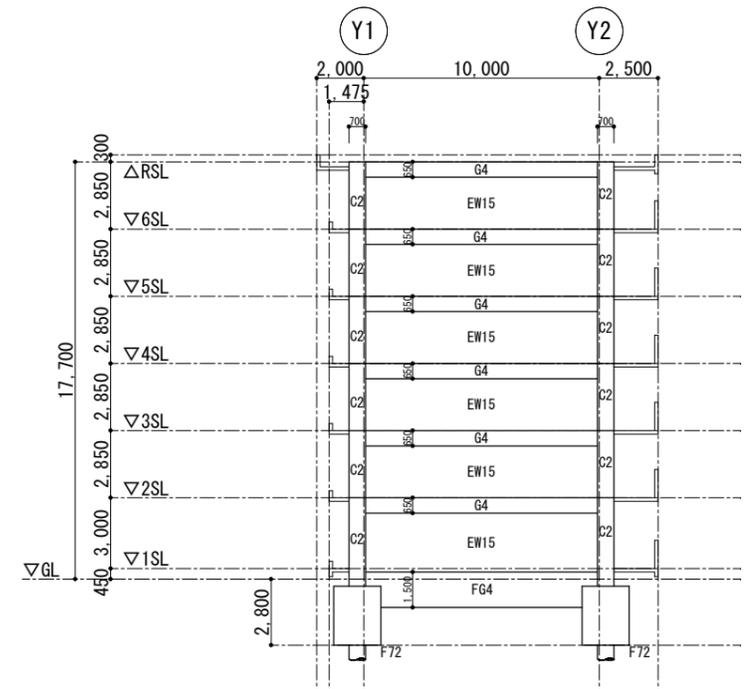
工事名称	(仮称) 公社赤道都市再生住宅整備工事 (建築)	工事年度	令和1年度
工事場所	うるま市赤道972番51、929番11	図面名称	軸組図(1)
発注機関	沖縄県住宅供給公社	縮尺	A1=1:150 A3=1:300
適用		図面番号	S-10
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	(株) かみもり設計	
	資格者氏名	比嘉 豊 第305084号	
	登録番号	第103-478号	
	所在地	沖縄県浦添市宮城6丁目6番9号	



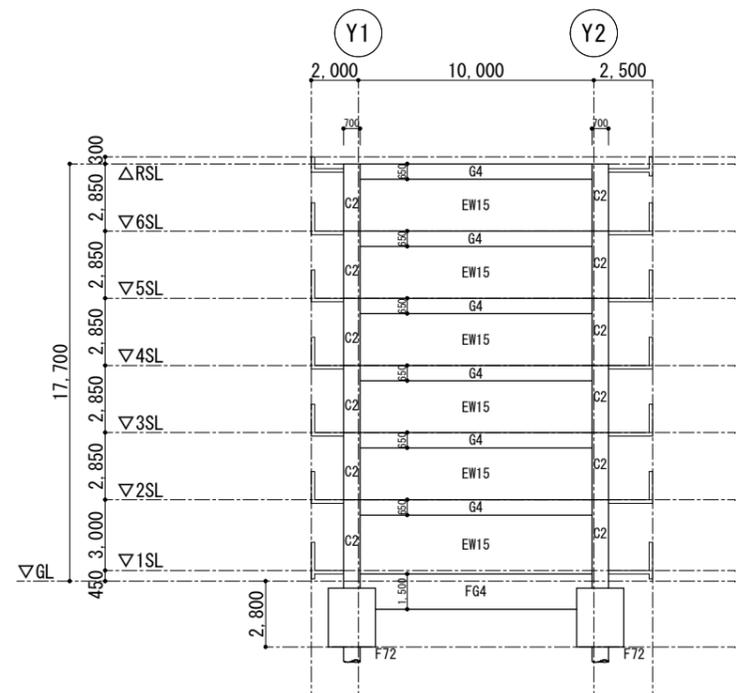
X1通り軸組図 縮尺 1/300



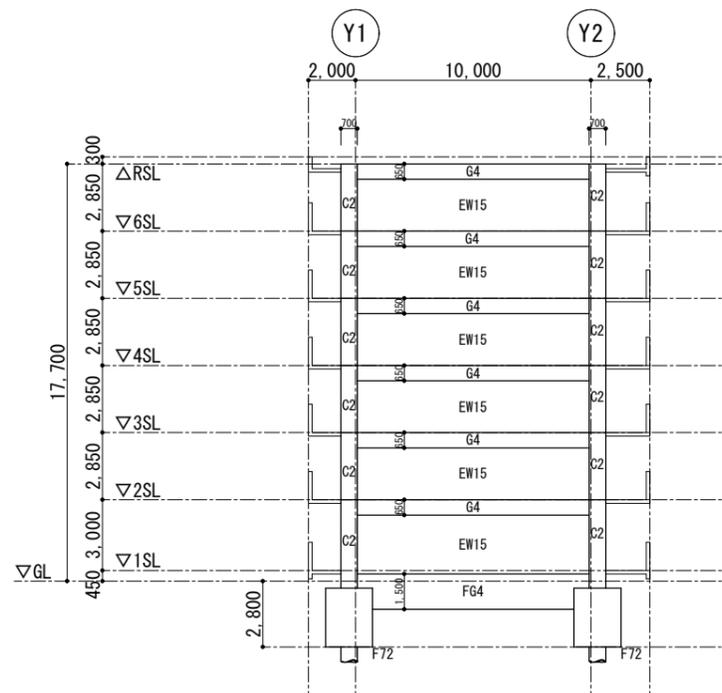
X2通り軸組図 縮尺 1/300



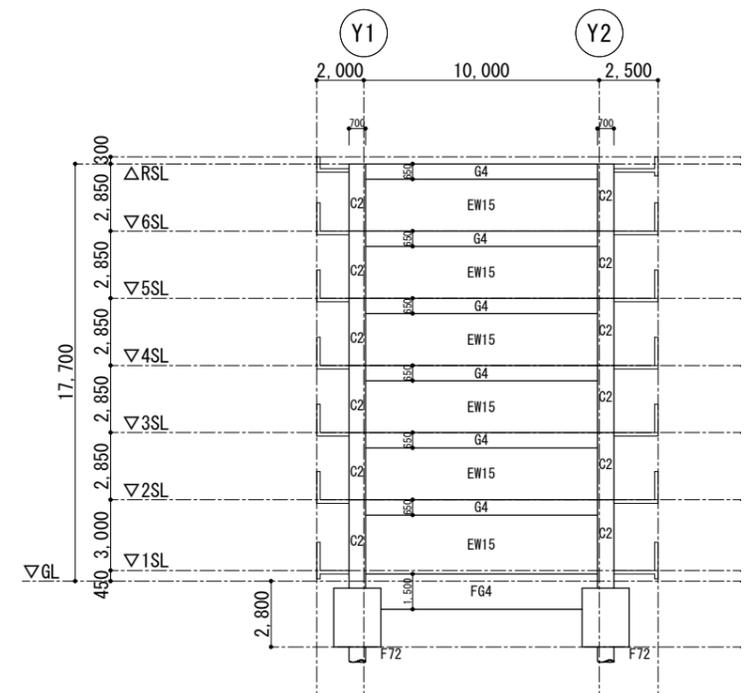
X3通り軸組図 縮尺 1/300



X4通り軸組図 縮尺 1/300



X5通り軸組図 縮尺 1/300

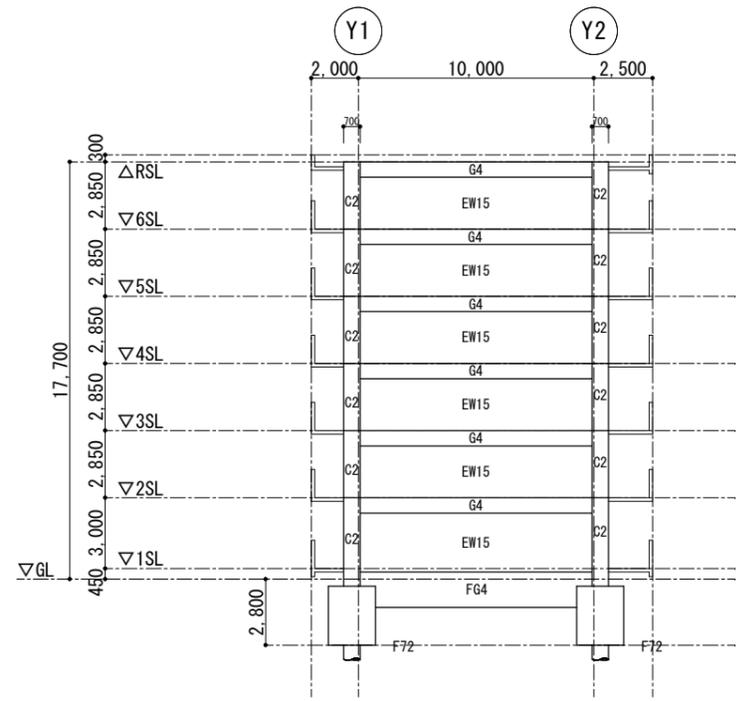


X6通り軸組図 縮尺 1/300

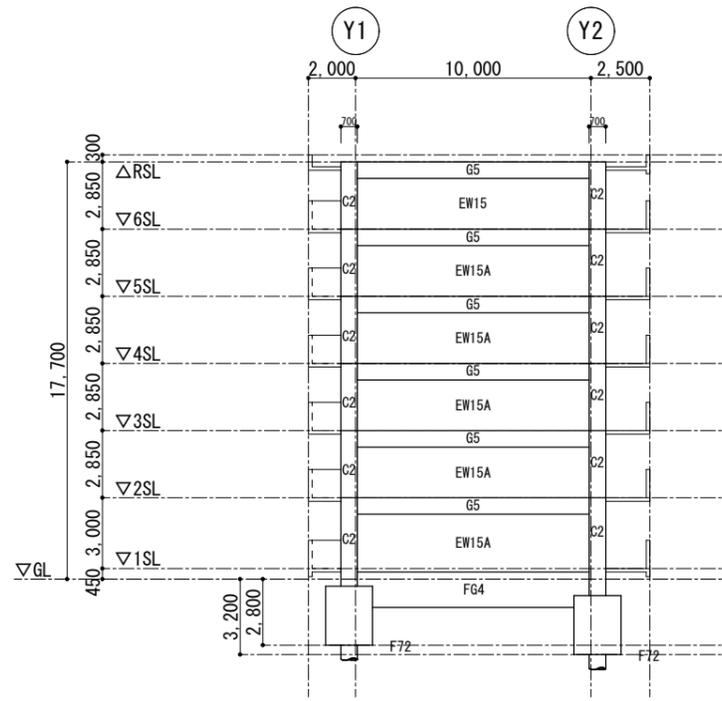
特記なき場合  
 ・壁はW15とする  
 凡例  
 ・▲ 構造材を示す

**AG** 一級建築士事務所 有限会社アゴラエンジニアリング  
 一級建築士事務所第184-1247号 一級建築士第178301号 安里 和歌  
 構造設計一級建築士第4913号 安里 和歌  
 那覇市泊2丁目6番地1 泊隣ビル 三階  
 TEL:098-866-3339 FAX:098-866-1478 MAIL:agora@nirai.ne.jp

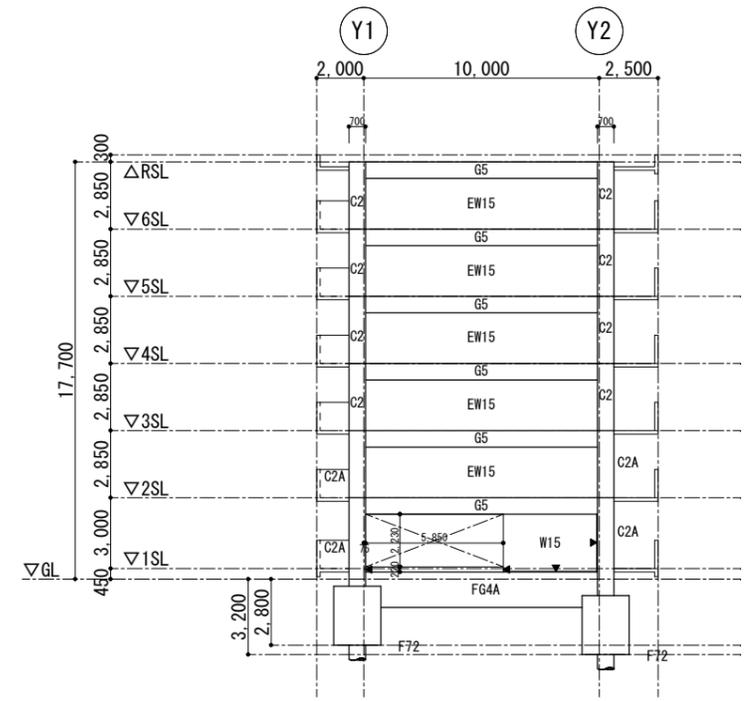
工事名称	(仮称) 公社赤道都市再生住宅整備工事 (建築)	工事年度	令和1年度
工事場所	うるま市赤道972番51、929番11	図面名称	軸組図(2)
発注機関	沖縄県住宅供給公社	縮尺	A1=1:150 A3=1:300
適用		図面番号	S-11
検印	管理建築士	設計	製図
	設計者	資格者氏名	(株) かみもり設計
	設計者	登録番号	比嘉 豊 第305084号
	設計者	所在地	第103-478号 沖縄県浦添市宮城6丁目6番9号



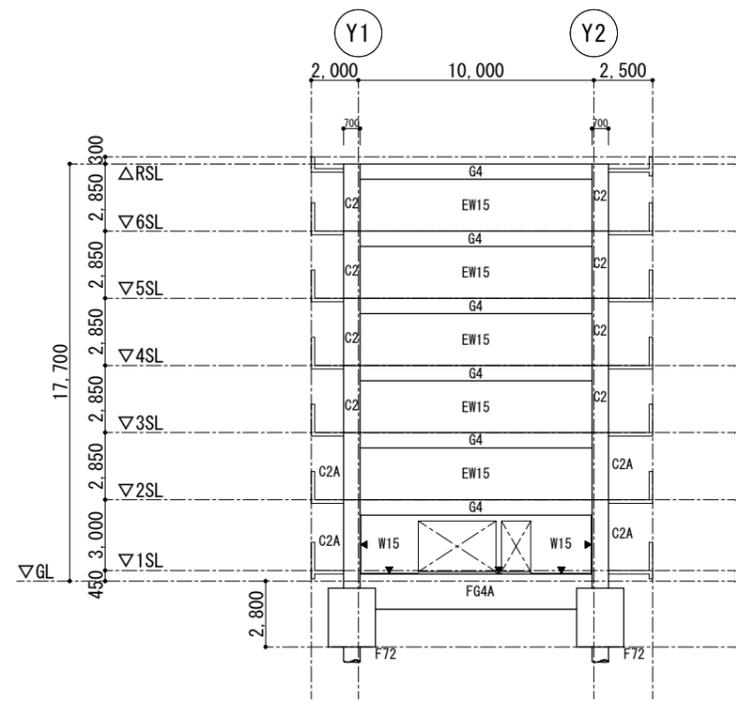
X7通り軸組図 縮尺 1/300



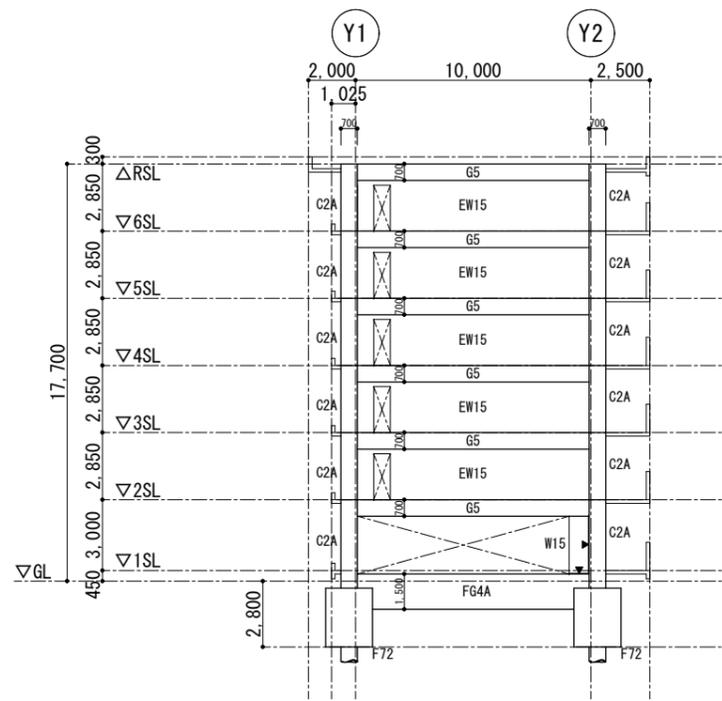
X8通り軸組図 縮尺 1/300



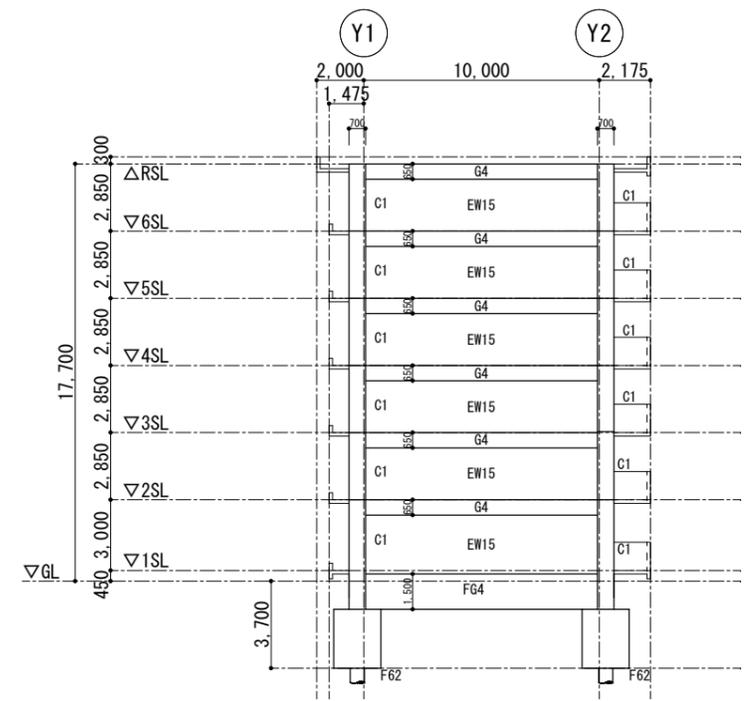
X9通り軸組図 縮尺 1/300



X10通り軸組図 縮尺 1/300



X11通り軸組図 縮尺 1/300



X12通り軸組図 縮尺 1/300

特記なき場合

- ・壁はW15とする

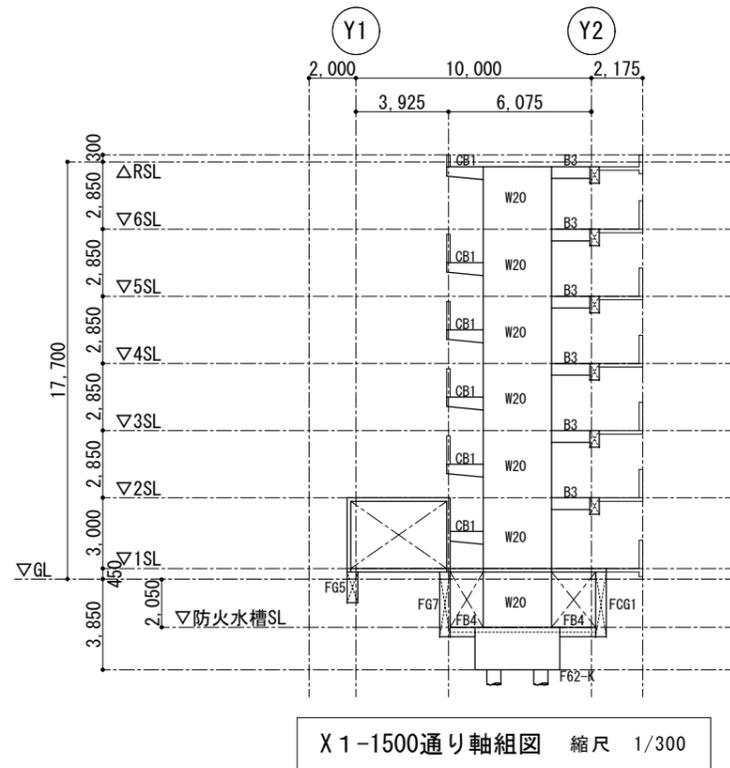
凡例

- ・ 構造リフトを示す

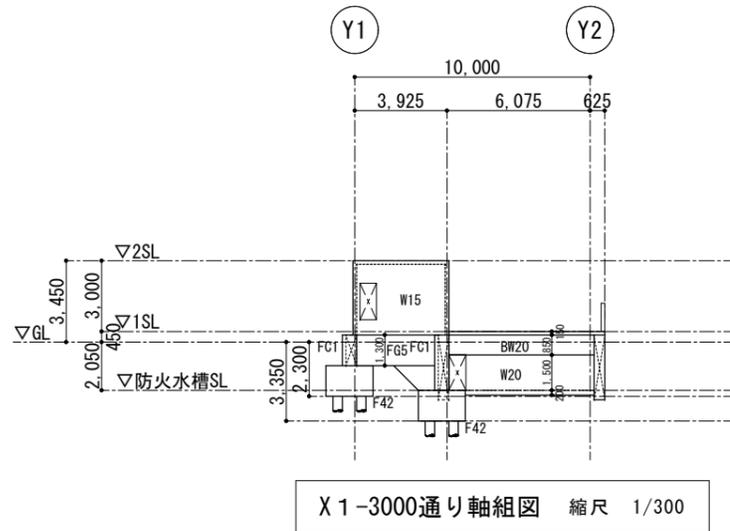


一級建築士事務所 有限会社アゴラエンジニアリング  
 一級建築士事務所第184-1247号 一級建築士第178301号 安里 和敬  
 構造設計一級建築士第4913号 安里 和敬  
 那覇市泊2丁目6番地1 泊隣ビル 3階  
 TEL:098-866-3339 FAX:098-866-1478 MAIL:agora@nirai.ne.jp

工事名称	(仮称) 公社赤道都市再生住宅整備工事 (建築)	工事年度	令和1年度
工事場所	うるま市赤道972番51、929番11	図面名称	軸組図(3)
発注機関	沖縄県住宅供給公社	縮尺	A1=1:150 A3=1:300
適用		図面番号	S-12
管理建築士	設計	製図	名称 (株)かみもり設計
検印			資格者氏名 比嘉 豊 第305084号
			登録番号 第103-478号
			所在地 沖縄県浦添市宮城6丁目6番9号



X 1-1500通り軸組図 縮尺 1/300



X 1-3000通り軸組図 縮尺 1/300

特記なき場合  
 ・壁はW15とする  
 凡例  
 ・▲ 構造リフトを示す

**AG** 一級建築士事務所 有限会社アゴラエンジニアリング  
 一級建築士事務所第184-1247号 一級建築士第178301号 安里 和敏  
 構造設計一級建築士第4913号 安里 和敏  
 那覇市泊2丁目6番地1 泊隣ビル 三階  
 TEL:098-866-3339 FAX:098-866-1478 MAIL:agora@nirai.ne.jp

工事名称	(仮称) 公社赤道都市再生住宅整備工事 (建築)	工事年度	令和1年度
工事場所	うるま市赤道972番51、929番11	図面名称	軸組図(4)
発注機関	沖縄県住宅供給公社	縮尺	A1=1:150 A3=1:300
適用		図面番号	S-13
検印	管理建築士	設計	製図
	設計者	資格者氏名	(株) かみもり設計
	設計者	登録番号	比嘉 豊 第305084号
	設計者	所在地	第103-478号 沖縄県浦添市宮城6丁目6番9号